

たんほほ

NO 1 0 2
 H 7 年 12 月 1 日
 一 発 行 一
 〒869-12
 熊本県菊池郡
 大津町森54-2
 社会福祉法人
 三気の会
 三気の里
 ☎096-293-8100

会 話

理事長 田中 稔

秋の読書週間になって、読書に
関する記事を新聞等で目にするよ
うになりました。

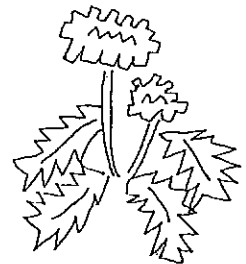
一般的に多いのは最近の若い人
たちの本離れ、読書離れの記事で
した。なぜ若い人たちが本を読ま
なくなったかの理由に「テレビや
ビデオのほうが面白いから」「マ
ンガの方が面白いから」といった
ものがあげられています。この現
象は今の手早く、自分で苦勞しな
いで、楽に情報や知識が手に入
れられる、暇がつぶせるといった
風潮と無縁ではないようです。
私は本は嫌いではありません。
今年も多くの本との出会いがあり
ました。「人の発達とは何か」
「僕が自閉語を話すわけ」「二度
目の大往生」「禪のすすめ二十一
則」等です。

こうして本を読まなくなった若

い人たちが結婚し、子供を持った
時に絵本は買って与えてあるよう
ですが一緒に読んで読んであげる
ということをしてないようです。

「熊本子どもの本の研究会」での
講演の中で、実践学者の鶴見俊輔
さんが「ゼロ歳の子どもは嘔たり
ミルクを飲んだりしているが、実
はすでにことばの能力を獲得し始
めています。七ヶ月たったらもう
日本語の全構造がわかっているん
ですよ。もちろん文字は知りませ
んが。だから子どもが分からない
と思って、黙って世話をするのは
よくないですね。話しかけた方が
いいんです。」とっておられま
す。絵本や童話等は心理学的に見
て多くの内容を含んでいて、中
には大人の文学作品と比べても遜色
のない優れたものも多いようです。
こうして絵本や童話の世界を親子
で共有して過ごす時間を「神話
見さんは「神話的時間」と呼んで

おられます。先日、全国紙にある
小児科の先生が週に一度、テレビ
の休視日を作ろうという運動を提
言されていました。テレビに子守
をさせないで、たくさんムダと
もいえる笑顔やことば掛けによっ
て子どもとの触れ合いの機会を作
り、子どもとのコミュニケーション
を豊かにし、子どもさんのこと
ばの能力を育てていきたいもの
です。



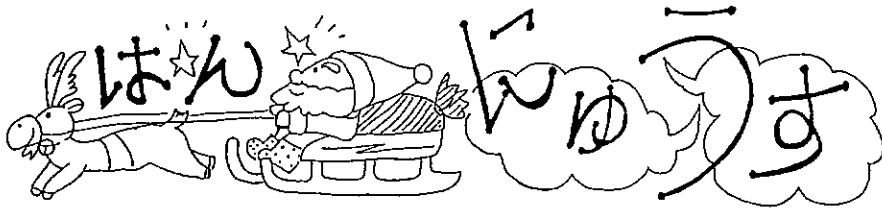
気 げん - 気 こん - 気 のん

▽阿蘇の初冠雪に身を縮める今
日この頃だが、通勤の路すがら
ハゼの紅葉の色鮮やかさが目に
飛び込んできた。晩秋行く足を
留めるような風景に短い小春日
和を楽しんでいる。ハゼの葉が
散る頃には、厳しい冬の直中に
居る事だろう。

▽先日、阿蘇高岳・中岳に登っ
た。晴天に恵まれ、紅葉の盛り
をむかえた根子岳を間近に望む
ことが出来た。高岳を目指す通
称鷲が峰コースは足下こそ岩登
りで厳しいがコース全体を見通
す事が出来る。晴天時には絶好
の脊梁である。機会があったら
是非訪れて欲しい。

▽不安と疑心暗鬼。ところが普
段登り慣れた山でも雲が掛かる
や山の表情は一変する。不安が
広がる、一度起きた不安は簡単
な判断すら鈍らせてしまう。結
果、賢明に目印を辿って登った
つもりが、同じ所を堂々巡りと
いった事となる。実は、最近友
が遭遇した事なのだが。
▽ほとぼりが覚めると次の山を
物色する懲りない面々である。





3班 - 旅行

木工班の待ちに待ったレクが、11月2日～4日の2泊3日で大分県湯布院町方面へ出掛けて来ました。出発当日より、絶好の行楽日和でうきうきした気持ちで出発したのです。今回は、新入園生を含めた園生20名、職員7名、父兄同伴で計34名の団体となり、計画通り行くのだろうか、新入園生は大丈夫だろうか等多少心配はあったものの、無事日程を終了し思いっきり楽しめたこと、何よりも外出でみんなの成長した点が証明されたことは喜ばしいことでした。2泊3日という短い間での様子を少しお話しします。1日目は久住花公園で昼食をとり、大変寒かったため足早に写真撮影をするとう路湯布院へ。旅館でのんびり温泉、宴会、カラオケは得意の人達が多い班ですので自然に盛り上がり、その日は興奮もあり、多少寝不足気味で2日目に。2日目はハーモニーランド。みんな子供に帰った気持ちでパレードを見たり、遊具に乗ったり。やっぱり観覧車、ジェットコースター等は恐怖心克服には最適!!とみんなで乗り、結果はギャーギャーとても面白かったのです。3日目は思い一杯、土産一杯で帰宅の途に。今回は外出に自信のつくレクでした。今度はもっともっと楽しみましょう。

田之上

4班 - 団子屋

寒い季節が来ましたね。三気の里には、阿蘇からの吹き抜けの風が刺す様に冷たく、寒さに弱い？私にとっては、とてもつらい季節です。そんな寒さの中農耕班のメンバーは、毎日の作業に余念がありません。今では種蒔を終え、生き生きとした緑色の芽が畑一杯に顔を出しています。キャベツ・ほうれん草・菜っ葉類などなど…。何とも言えない美しい光景です。皆さんにお見せ出来ないのが残念です。みんなで作った野菜が皆様の食卓に並んでくれることが、農耕班にとって何よりの喜びです。

先日は、さつま芋を使って“いきなり団子”を作りました。初めての試みではありましたが、おいしく出来上がり、大、大好評でした。「これなら、団子屋が出来るかも…。」等と、職員同士で冗談を言いながら、いきなり団子を味わいました。これからも、農耕班で作った野菜でおいしいお菓子作りにチャレンジして行くつもりです。簡単に作れるお菓子がありましたら、教えてください。 満原

5班 - 立棟

秋も深まり、朝夕はめっきり冷え込むようになり、山々はそれぞれに衣装替えしています。私たち園芸班も冬支度を始めました。冬の作業のためにガラス温室建て。(季節は立冬。園芸班の作業も立棟「なんちゃって」)

そういえば今月5日、正利さんの念願である菊鹿町の「石の風車」を見学に行って来ました。1年も前から「家の近くにてーきゃー(大きい)石の風車があるもんなー」「行ったことなかる?」と、何度となくする話に、ようやく実施したところ、「なんな、石の風車な」「何回もいっとるけんなー」と、期待外れの返事。行って見ると、「やっぱええ(良い)どがいたー」と自慢そうな笑みを浮かべ、満足そうでした。ホッと胸をなでおろす職員も、長いローラー付きの滑り台に「きゃーきゃー」悲鳴を上げて楽しみました。次回は誰のリクエストになるでしょうね?

皆さんも、菊鹿町の本松公園に行かれたら、是非ローラー付きの滑り台に乗りませんか?お進めですよ。

有働

1 班 - 太古のロマン国東を巡る

今年も1年の総決算とばかりに日頃の作業の垢を落とそうと宿泊レクを企画・実行した。今回は太古のロマンを色濃く残す国東半島を巡る旅でした。

初日は宇佐神宮で広い境内をハイキングよろしく散策しました。その広さに職員は健軍神社よりおおいねと不思議な感嘆の声を挙げていた。お陰で次の計画は縮小となり一気に国東の宿に向かいました。宿での食事は大変豪華でした。食べ過ぎたのは決して皆だけではなく、私もお腹をさする始末でした。それから先3日間美食三昧だったことは言うまでもありません。

2日目は、アフリカサファリでジャングル体験をしました。餌付けの体験にはマントヒヒに襲われるや、虎の目が可愛かったり、猛獣に急接近され身動き出来なかった英くんや俊ちゃん。職員顔も激しくひきつっていたのは事実です。宿泊は別府で別府湾を一望できる温泉旅館でした。温泉三昧だったので。あはは…

3日目は、今後の作業と考えているハーブ導入のきっかけにでもと、湯布院のハーブワールドに出掛けました。しかし、実は食べ過ぎたお腹を休ませていたというのが本当の所です。 坂井

2 班 - 寒くても…HOT

冬の寒さが少しずつ厳しさを増し、それに比例するかの様に私の着ている服も厚みを増してきました。そのような中、私たち2班のメンバーは去る11月8日に阿蘇白水温泉“瑠璃”にレクレーションに行きました。

三気の里を出発し、阿蘇中岳方面をドライブしながら目的地に向かいました。その途中トイレ休憩の為バスを降りると、あまりの風の冷たさに、よっちゃん、正樹君が走ってトイレに駆け込んで行きました。空を見上げるとばらばらと雪が降ってきました。まるで私たちに冬の訪れを告げているかのようでした。

そんなこんなで、目的地である瑠璃温泉へ到着、すぐに昼食のお弁当を食べました。いつもより大きいお弁当でしたが、晃子さん、民さん、聡ちゃん、博君、たっちゃんは“べろり”と平らげてしまいました。まーちゃんは相変わらずゆっくり味わいながら食べました。

さて、いよいよ温泉に入ります。みんな冷えきった体に鳥肌をたてながら服を脱ぎ、浴室へ。浴室に入ると、文ちゃんに宣陽さん、泰彰くん、淳ちゃん、由布子さん、さゆりちゃんはニコニコ上機嫌です。特に泰彰くんはみんながお風呂から上がっても、一人浴槽の中で大きな声で笑っていました。

帰りのバスの中は、暖房と温泉とで体が温まったせいか、幸恵ちゃん、忠ちゃんをはじめ、みんな眠っていました。圍に着いても、まだ体がポカポカで寒くても暖かい一日でした。 山口



療育シリーズ

お腹が痛かった

園長 土井尚典

「園長先生、今日、後半入浴だろ」と中島君が元氣よく事務所にはいってきた。「うん、後半入浴は初めてだね、嬉しか。今日は久しぶりに、潜水艦ゴッコしようか。」それを聞いて中島君は「一女の子には話せんもんネ」とニッコリだった。潜水艦ゴッコと言うのは、湯船で仰向けになって「潜水艦上げい」と言って、腰を浮かせて潜望鏡を上げるのである。わたしはお腹が出ているので潜望鏡と一緒にお腹が出てしまう。中島君は若くて元氣がよく、お腹も出ていないので、見事に？潜望鏡が出てくる。次は「敵艦発見！潜望鏡下げい」と言って、腰を沈めて潜望鏡を下げる遊びである。

午後7時から後半の入浴がはじまるのでルンルンで風呂場に行つて、スッポンポンになりオケとイスの準備をしていた。すると急に腹が差し込み風呂場の中のトイレに駆け込んだ。こんなとき風呂場の中にトイレがあるのはありがたい。松島さんが入って来て、わた

しがトイレのなかにいるのを知っていて「イスとオケを並べとくけん」と言って並べてくれた。「これで良かネ」と声がかかったので痛い腹を押さえて、トイレの中からウンウンと言った。すると突然頭の上から「園長先生何んしよと？」と中島君の声、目の前には中島君の潜望鏡があった。

「何んしよとてウンコたい」「だけん何んしよと？」「お腹が痛かつたい。」「フーン、アノネお腹が痛か時は暖たかくして寝ると良かヨ。」「ウンウン。」私は今はそれどころでない。狭いトイレで話をしていると新たに3つの潜望鏡が増えた。「早く、湯船の所に行つて、腰掛けて、頭から洗いなさい」と言うと、3人とも潜望鏡を押さえてオシッコのサインを出している。トイレは1つしかないのにモウーと天を仰いだら3人の訴えるような顔があった。こんな時、待ってくれるように、訴えても容赦してくれる相手ではない。昨日、Kくんが昼食時発作で倒れた。広くとつてあるテーブル間隔でもその間で発作の介護をするとなると狭い。両脇の園生は何事もないように黙々と食事をし

ている。後ろの園生も後ろで大騒ぎしていても、ただの雑音である。食事に余念がない。事情を話して移動してもらうしかなかった。しかし、今回は困つたな一と思つていると隣に汚物洗いが目に入った。汚物洗いでオシッコすることを覚えてたらずいな一と思ひながらも、ココでしなさいと言うと3人一緒にしよとするので、腹を押さえながら、「順番、ジュンバン」とうわ言のように言つていた。全くウンコもできないとブツブツ言つた。1人目がオシッコを終わるとフラッシュしたので、2人目の時、

流さなくていいよ」と声をかけたのが間違いであった。オシッコをしながらこちに振り返つてしまったので、モロにオシッコの洗礼を受けてしまった。「中島君、お湯を汲んできて」と頼むと「なにすると」「手を洗うとタイ」とごまかした。お湯を汲んできてくれて、立ち去ろうとしないので、「どうしたト」と聞くと、「僕もオシッコ」という返事だった。

混乱の中でいつの間にか、お腹の痛みが消えていた。トイレから出ると、皆せせとセッケンをつけたり、身体を洗つてたりしてい

た。頼もし、限りである。その後は順調に進み、園生の入浴を全部終えた後、私も身体を洗った。いつもより変化にとんだ入浴となった。更衣室に上がると、更衣室はきれいに掃除され、私の脱衣の前に洗いたての新しいタオルマットが敷いてあった。風呂場での出来事は知らないだろうが、職員的心くばりに感謝である。潜水艦ゴッコは完全に忘れていた。中島君ごめんなさい、またネ。

食堂 菅田 中



11月15日、一班の宿泊レクに行きました。見どころいっぱいの大分県でしたが、旅の楽しみと言えはやっぱり食事。沢山並んだ御馳走の前で、どこまでが自分の分からず迷つたり、他の人の分を食べてしまつたり、魚や刺身が食べれなかつたり、園と違うので食事に手をつけられなかつたり。

今回旅の中でゆつくり園生と食事することが出来て、普段見落とされていることに気がついたりしました。

短い間でしたが、園生と接することが出来てよかったです。楽しい宿泊レクになりました。 金丸

作品展示会

吉田真紀

去る、10月28日、29日に渡り熊本動物園前庄口公園にて愛護作品展示即売会が開催されました。

県下の60数施設が一同に会し、

日頃の作業の中で制作してきた製品を展示、販売したり施設の紹介をする毎年恒例の行事です。三気の里からはさつまいもチップス、ソープバスケット(農耕班)、キーホルダー(木工班)、杜仲茶(園芸班)の他にたんぼの冊子や各班のアルバムをもって行きました。朝から小雨がぱらつき天気も心配されましたが、昼から晴れ間も広がります。展示会となりました。お手伝いや遊びに来て下さった方有り難うございました。そして関係者の方々お疲れ様でした。

高田 一通



例年、大津町の主催で行われている「からいもフェスティバル」が今年も大津町にあるHSR九州で開催されました。

やはり「からいもフェスティバル」の名に相応しく、からいも料理コンテストやからいも掘り大会など、様々なイベントが目につきました。

三気の里からも、木工班のキーホルダー、農耕班の大根、園芸班の肥後椿と杜仲茶を出品、販売しました。中でも木工班のキーホルダーは特に人気があり、三才くらいの子供から大人まで、幅広い年齢層の方に買って頂き、出品した半分以上のキーホルダーが売れてしまいました。みんなが一所懸命頑張って作った作品をいろんな人に認められた気がして、とても嬉しく思いました。

ぜひ、来年は皆さんも遊びに来てはいかがでしょう？

立日氷米祭

今村 由紀



11月12日(日)、民さん、由美ちゃん、ルリ子さん、隆博くんと一緒に「第4回くまもと障害者音楽祭(第2部)笑顔の音楽祭」に出掛けました。ステージを真剣なまなざしで見つめ、音楽を聴き、愛

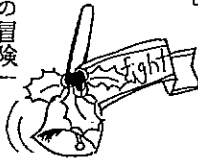
隣館の「ハーモニカーを奏した人が上手」と民さんが言えば、「最後の人達(ザ・フライング・エレファンツ)の曲が好き」由美ちゃん。ルリ子さんは力強いキム・ジョンさんに感動し、隆博くんは終始ニコニコ顔で聴いていました。

いつの日か、三気の里の音楽クラブのメンバーがこのステージで演奏ができればいいなあと思いました。この音楽祭に参加することを目標に音楽クラブは頑張ります。最後になりましたが、小島様よりチケットを頂きました。ありがとうございました。

観劇

「ロビンフッドの冒険」

佐藤 香織



11月17日、劇団飛行船によるミュージカル「ロビンフッドの冒険」を音楽クラブのメンバーで見に行きました。

最後まで静かに座っていられるだろうか?という職員の不安とは裏腹に、皆は楽しい音楽に合わせて体を動かし、手拍子をしたり、悲しい場面では涙を流している園

生までいきました。皆、すっかりミュージカルの中に引き込まれて、楽しい時を過ごす事ができました。保護者研修に参加して

麻生 由紀

去る11月23日に保護者会主催の研修会が行われ、私たち一・二年目の職員9名も参加させて頂きました。遠路山口まで足を運び、龍蔵寺の名物住職の説法を聞き、ひらきの里を見学するという日程で行われた今回の研修でしたが、普段の研修とは違い、日頃なかなかお話しする機会の少ない保護者の方々との交流の場としても充分意義のあるものとなりました。それだけでなく、命の大切さ、笑顔の素晴らしさ、人として「今」生かされている事の尊さを再認識すると共に、今の自分の仕事に対する姿勢をもう一度振り返り、初心に戻る良い機会となりました。就職して早9か月。もう一度真っ白な、新鮮な気持ちで皆と一緒に頑張っていきたいと思います。

最後になりましたが、この研修に参加させていただいたことを参加職員一同感謝いたします。



12月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土	備考
					1	2	
							高木くん、創くん、文ちゃん、福田くん、林くん、守屋くん、藤原さん、修ちゃん、誕生日おめでとう!
							9日(土) 保護者会・斉集 23日(土) もちつき大会 25日(月) クリスマス会
							28日(木) 冬季特別練習 23日(土) 天皇誕生日
3	4	5	6	7	8	9	
							九州・山口白開座見者施設連絡協議会
							保護者会・斉集
10	11	12	13	14	15	16	
							文ちゃんの誕生日(30) 福田くんの誕生日(24)
							守屋くんの誕生日(19)
17	18	19	20	21	22	23	
							たんぽぽ編集日 林くんの誕生日(28)
							23日 天皇誕生日 もちつき大会
24/31	25	26	27	28	29	30	
							大晦日 クリスマス会 藤原さんの誕生日(21) 冬季特別練習(12/28-1/4まで) 修ちゃんの誕生日(29)



※帰宅バスは運行しません

ボランティア通信

このところ冷え込みが厳しく、セーターやジャケットを身につけすっかり冬の装いとなりましたが、みなさん風邪などひいていないでしょうか。平成7年も残すところあとわずか…。この一年を振り返ると何度もボランティアに来て下さる人に加えて実習に参加した方々が行事に友達を誘って参加してその後、二度三度と三気の里に足を運んでくださり数多くのボランティアさんに助けられた1年が終わろうとしています。皆は行事の度に、あの人は来るかな?あの人に会いたいなど当日まで楽しみにしているんですよ。来年もよろしくお願いします。

- 「ボランティアありがとう」
 ☆ブラッシング指導 森 隆子
 ☆生け花 西村 栄子
 ☆散髪 坂本 シマ子
 松尾 博美
 清田 純一
 泉



※敬称略

全国施設職員研修大会

東 正実

熊本ではすっかり秋めいてきた10月24日〜27日の4日間、園長、田之上、東の3名で沖縄県で行われた全国施設職員研修大会へ出席しました。10月末と言ってもまだ沖縄は夏という感じで、Tシャツで充分という暖かさ(暑さ)の中の研修大会でしたが、全体会、分科会共に熱の入った討議が行われました。三線(サンシン)の響きに乗せた、ゆるやかな民謡と時の流れに文化の違いを感じつつ、充実した研修を終え、気分新たに頑張ろうと思う今日この頃です。

- 後援 援坂会 入会
 ありがとうございます
 松田敏子 荒牧俊雄 樺嶋紀生子
 黒澤敏浩 宮崎恵美
 平成七年十一月二十四日付け
 ※敬称略

おわらわ
 松枝さんより作品展示会でソープバスケットを作って頂きました。有り難うございました。

編集後記
 今年最終号! また来年。 山口